

令和二年度 全日教連専門部会議開催



イクアウトルーム機能を活用して、来年度の活動方針や活動内容、来年度五月に行われる文部科学省への要請行動における要望内容の検討などを行った。

十月十一日(日)、令和二年度全日教連専門部会議が、Zoomによるリモート会議で開催された。香教連から、北村顕吾委員長(全日教連副委員長)、安部忠明全日教連特別支援教育部部長、土山由美養護教諭部部長の三名が出席した。島村暢之全日教連委員長の挨拶の後、午前四部会、午後四部会の八つの部会に分かれ、ブレ



県人事委員会、ボーナスの引き下げ勧告

香川県人事委員会は十月二十二日(木)、香川県知事、香川県議会議員長に対して「令和二年、職員の給与等に関する報告と勧告」を行った。本年の給与勧告のポイントは次の通りである。

○ 給与勧告のポイント

ボーナスの支給月数引き下げ(〇〇・五月分)

月例給については、別途必要な報告・勧告を予定

○ 特別給に関する調査の結果によると、職員の期末・勤勉手当の年間支給月数が、民間の特別給の年間支給割合を上回っていることが認められた。こうした状況を踏まえて、県人事委員会は、期末手当について、民間の特別給の支給割合との均衡を図るため、引き下げることにした。

先生のための マネープランコラム

ファイナンシャルプランナーからのお便り
「介護について②」



今回は前回に続いて、介護についてお伝えします。日本には、介護保険だけでなく、医療保険・年金保険・雇用保険・労災保険などの社会保険制度があります。この社会保険制度が充実しているかどうかは、色々と意見が分かれるところですが、まずはその内容について、ある程度知っておくことが重要です。

公的な社会保険制度で、どこまでカバーされているのか、そしてそのカバーで自分は十分だと考えるのか、そでないのか。もし不十分と考えるのであれば、それをいつまでに、どのように、どこまで備えるのか。

これは、各自・各家庭で、その家族状況や健康状態、職業・資産等の状況によりそれぞれ異なります。公的介護保険についても、所得の状況により自己負担の割合は一部三割と変わってきます。利用できる上限額もあります。また、将来はもっと負担割合が増えるかもしれません。

介護の特徴の一つは、「終わりが見えない」ということです。これは言いかえると、経済的な負担の終わりが予測できないということです。負担をする側、負担をされる側、双方にとって、とても重要な問題です。

経済的な資産は、よく砂時計に例えられます。上部にある砂(資産)は、時とともにドンドン下に落ちて(無くなつて)いきます。この砂時計の持ち主(親)も、いずれこの砂時計を受け継ぐ(相続する)者(子供)も、介護で砂(財産)が減っていくのを見るのはつらいことです。

どうすれば砂が減るのを防ぐ(もしくは少なくとも減らす)ことができるのか、また砂を砂時計に補充することができるのか、ぜひファイナンシャルプランナーなどのお金の専門家に相談ください。

F P ラボ代表 伊藤祐一



香川県教職員連盟 Facebook開設中!



- 一日 全日教連教育研究全国大会打ち合わせ会 (Zoomによるリモート会議)
- 二日 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部 第一次論文審査会 (県教育会館)
- 三日 全日教連給与法制局会議 (Zoomによるリモート会議)
- 十一日 全日教連専門部会議 (Zoomによるリモート会議)
- 二十二日 香川県人事委員会勧告説明会 (県人事委員会)
- 二十三日 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部 令和二年度教育振興・福祉事業推進委員会 (県教育会館)
- 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部 第二次論文審査会 (県教育会館)
- 二十四日 第三回会長・事務局長会
- 第二回執行委員会・第一回人事対策委員会 (Zoomによるリモート会議)
- 二十九日 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部 令和二年度第三回選考委員会 (県教育会館)
- 三十日 香川県知事要望(県庁本館知事公室第三応接室) 香川県議会要望(香川県議会議事堂議長応接室)